

寿都町対話の場のファシリテーターとしての振り返り

- ① 対話の場の準備・進行に当たって、留意・実践していること
- ② 対話の場の運営方針の実践状況について
- ③ 対話の場を重ねる中で、うまくいったこと・よかったこと
- ④ 対話の場を重ねる中で、こうした方が良かったな・今後改善できるなと思うこと
- ⑤ 将来、対話の場を他地域で実施する際に参考となりそうな経験・教訓
- ⑥ 対話の場を含めた対話活動全体に関する総括に当たって、留意したほうがよいと思われること

2023年10月13日 北海道大学 竹田 宜人

①対話の場の準備・進行に当たって、留意・実践していること

ファシリテーターに徹すること

【準備】

- ・ステークホルダー（会員、町役場、NUMO（交流センター）、国）への配慮
- ・運営・進行等に関するノウハウは提案するが、判断はステークホルダーに任せること
- ・運営・進行等に関する意見や考え方は発信しないこと

【進行】

- ・安心して発言できる場づくりに留意すること
- ・**できる範囲で、正確に記録すること**

② 対話の場の運営方針に対するコメント

ファシリテーターとしてコメントが可能な点は③、④、⑤。①、②は場の建付けとして、準備、計画時に議論すべき問い。

① 参加者の意向を尊重しているか

②（地層処分事業受入の）合意形成の場ではない

③ 公平性、中立性の担保

事業への賛否に係らず情報提供や意見交換ができる環境の形成 → 課題 1

④ 透明性、公開性の確保

人権に配慮した透明性・公開性の担保の追求 → 課題 2

⑤ 議論の内容の共有

町民の皆さまへの情報提供の継続 → 課題 3

対話の実装における課題 1

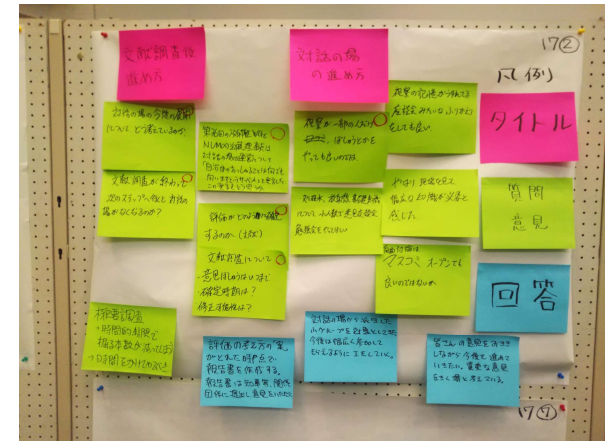
課題 1 対話の環境の形成 話しやすい環境とは何か 参加者に応じた手法の選択

自由に話せる場

記録する

まとめる

公開する



まとめる（模造紙と付せんによる構造化）

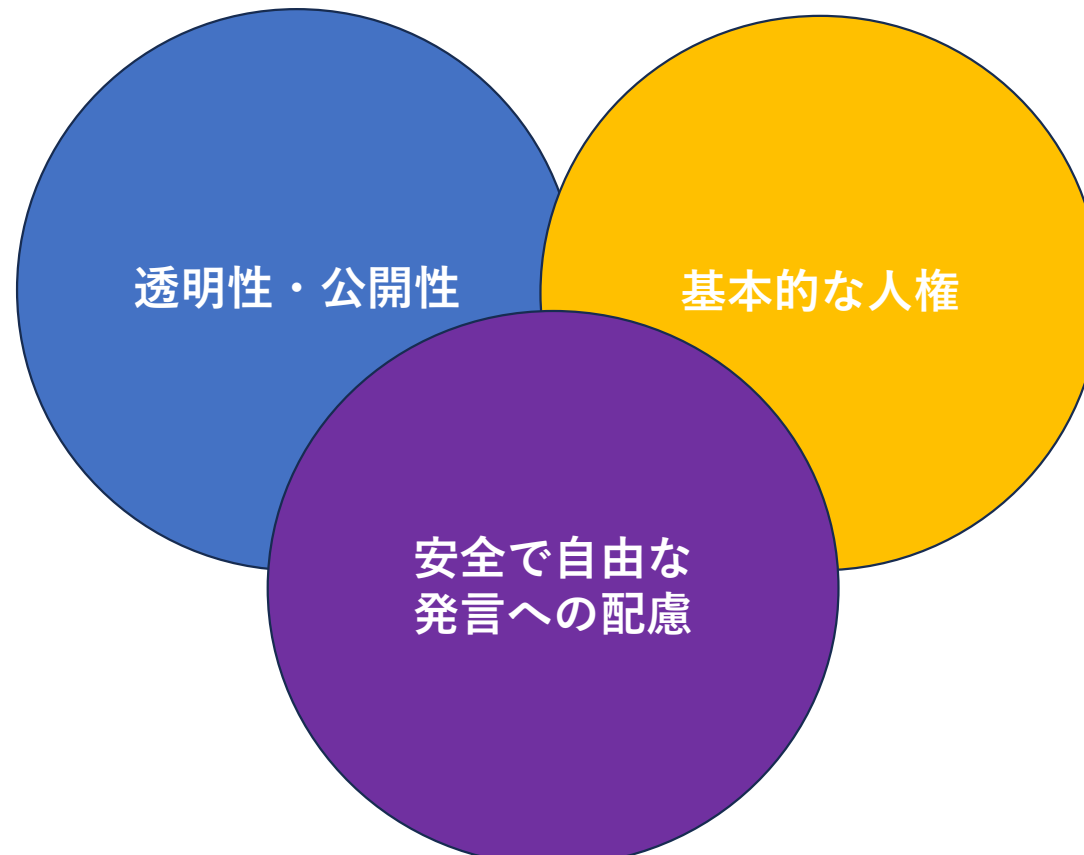


対話の実装における課題 2

課題 2 社会から要求される議論の透明性・公開性と参加者個々の人権や思いへの配慮

ステークホルダーの多様性 → 研究目的や興味関心において参加する場ではなく生活の一部であること

「透明性・公開性」、「基本的な人権（自由な発言の権利）」、「責任や安全への配慮」の調和



対話の実装における課題 3

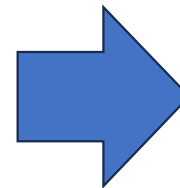
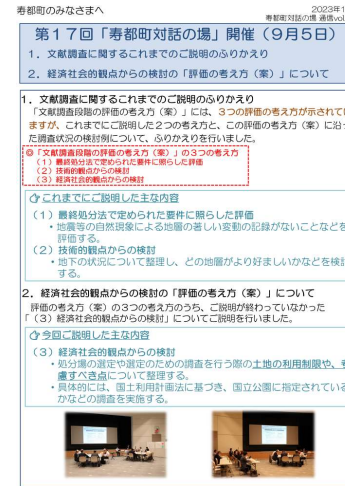
課題 3 議論の内容の発信と共有

自由に話す

記録する

まとめる

公開する



発信する

「発信」として大切にしたい「振り返り」



対話の場の振り返り。メディア向けは別途実施

③ 対話の場を重ねる中で、うまくいったこと・よかったこと

自由な発言と対話が行われたこと

適切な記録を残せるようになったこと

対話の継続を求める意見が常に得られたこと

ステークホルダー間の対話が、社会の枠組みにおいて一般化したこと（対話の場だけでなく）

④ 対話の場を重ねる中で、こうした方が良かったな・今後改善できるなと思うこと

振り返りの工夫（ファシリテーターの説明責任の場：より丁寧に）

対話の担い手とその保護を目的とした制度的枠組みの提案（だれが、ファシをするのか）

適切なアクターや運営主体はだれか（誰が対話するのか、だれが組み立てるのか）

ノウハウの蓄積とマニュアル化、普遍性の発見、発信（他の場所で行うためには）

意見や態度の多様性への理解

⑤ 将来、対話の場を他地域で実施する際に参考となりそうな経験・教訓

会の状況（自由参加、指名制、応募制）によって、方法を工夫する柔軟性
ワークショップでも教室でもないことへの関係者の理解（特に研究者）
人権への配慮。公開性・透明性との調和

⑥ 対話の場を含めた対話活動全体に関する総括に当たって、留意したほうがよいと思われること

新たな振り返りの手法の導入。第三者の評価ではなく参加者が自ら振り返りを行う。

→ 参加型評価 ピアレビュー評価（相互評価）

ご清聴ありがとうございました



議事一覧（ご参考）

2021年

- ① 4/14 会則について
- ② 6/25 会則について、地層処分について思うこと
- ③ 7/27 地層処分事業
- ④ 11/10 地層処分事業
- ⑤ 12/14 視察報告

2022年

- ⑥ 1/19 町民の皆さまに地層処分を知って頂くための取組、地層処分の安全確保の考え方
- ⑦ 2/16 放射線の基礎知識
- ⑧ 3/15 文献調査の進捗状況、町民の皆さまに分かりやすいパンフレット
- ⑨ 4/26 六ヶ所村の歩み
- ⑩ 5/27 エネルギー政策について
- ⑪ 7/21 文献調査の進捗状況
- ⑫ 9/21 海外先進地の状況について
- ⑬ 11/15 将来の町の在り姿について
- ⑭ 12/19 将来の町の在り姿について、文献調査の進捗状況

2023年

- ⑮ 2/21 将来の町の在り姿について、文献調査の進捗状況
- ⑯ 5/9 将来の町の在り姿について、文献調査の進捗状況
- ⑰ 9/5 ・文献調査に関する説明の振り返り、経済社会的観点からの検討に関する評価